

桐生西ロータリークラブ週報

2009-10年度RIテーマ

ジョン・ケニーRI会長 ロータリーの未来はあなたの手に



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 下井田秀一 クラブ会報・雑誌委員長 松原 豊
 幹事 向田 靖 委員 井本上輔・正田恵一

No. 1749

2009年12月18日発行

第1856例会 (2009・12・11) 報告 (禁煙例会)

- | | |
|---------------------|----------|
| 1. 点 鐘 | 7. 乾 杯 |
| 2. ロータリーソング | 8. 食 事 |
| 3. 出席100%表彰、誕生・結婚祝い | 9. 委員会報告 |
| 4. 会長報告 | 10. 会員卓話 |
| 5. 会長エレクト報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 幹事報告 | |

◆出席100%表彰

〈10年〉
阿左美博君



◆誕生祝い

前原榮一君
 霜村年勇君
 平澤 宏君
 五十嵐正雄君
 正田恵一君
 藍原博士君
 櫻井和彦君



◆結婚祝い



片貝良一君
 近藤幸利君
 天沼一夫君

◆会長報告 下井田会長

- 先週の総会で片貝年度の素晴らしいスタッフが選任されまして、その第1回目の理事会が昨日行われました。実りの多い年度になる事をご祈念申し上げます。
- 8日(火)に桐生5RC会長幹事会が開催され、合同群馬大学工学部留学生交流会について話し合わ

ました。先ず開催する意義について話し合いが行われました。留学生が200名程いらっしゃるようですが、一同に会して集う機会が減多にないので非常に喜ばれているようです。後日、色々考慮した上で正式に決定されると思います。

- 先日の理事会で承認を得ました桐生赤城RCとの合同例会について、16日(水)に両クラブの話し合いを行います。日程は2月9日(火)で瀬谷ルミ子さんの記念卓話(赤城RC600回例会)です。瀬谷さんはNHKの『プロフェッショナル仕事の流儀』に出演された日本紛争予防センター(JCCP)の事務局長です。感動的なお話が聴けるとと思いますので、前宣伝をさせて頂きました。

◆会長エレクト報告 片貝会長エレクト

昨晚、第1回の理事会を開催致しました。その席でSAAに花房孝道君を、江原利夫会長ノミニの指名で副幹事に天沼一夫君を選任致しました。

また、次年度理事役員の役務分担は下記の通りです。

2010-11年度 理事役員の役務分担・担当委員長

理 事	星野 幸男	(会員組織委員長)	(敬称略)
"	家住 慧路	(プログラム委員長)	
"	根本 正則	(管理運営委員長)	
"	正田 恵一	(奉仕プロジェクト委員長)	
"	坪井 良行	(広報活動委員長)	

◆幹事報告 向田幹事

- ◇本日は禁煙例会です。ご協力をお願い申し上げます。
- ◇本日例会終了後1F和室にて親睦委員会を行います。
- ◇1～3月の例会プログラム予定表を配布致しました。
- ◇牛久保ガバナー事務所年未年始休暇のお知らせ(12/28～1/5)、モトリオル国際大会参加募集のご案内(12/15第1次締切につき)日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会沖縄大会のご案内、以上のものが届いております。

◇例会変更のお知らせ
 桐生赤城RC 1/5 桐生中央RC 1/7 太田西RC 1/13

地区内他12クラブ(詳細は事務局へお問い合わせ下さい)
 ◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 12/7 桐生南RC 11/25
 桐生赤城RC 12/1 足利RC 11/6,11/13,11/20,11/27

◆乾杯 阿左美会員



10回目の出席100%表彰を頂きました。入会しました時は80名近くの大勢の会員がおりました。入会順名簿も下の方から大分上の方に上がって参りました。私は今年60歳になり、フットワークも悪くなってきましたが、ここにご列席の皆様はまだまだお元気でいらっしやいますので、西RCの発展の為に変わりなく例会にご出席頂きたいと思ひます。私も可能な限り頑張つて続けて行きたいと思ひます。それでは、本日お祝いを頂いた皆様に代わりまして音頭をとらせていただきます。会員皆様のご健勝を祈念して、乾杯!!

◆食事メニュー 1135キロカロリー
 鮪の竜田揚げ、干しひじきの煮物、白飯、すいとん、
 香の物、牛乳寒天

◆委員会報告

□SAA 稲森SAA
 下井田年度当初のご指示のあった食事にメリハリをつけ会員の皆様に多少とも楽しんでいただく趣旨から、今日は冬の風物詩ともいふべき『すいとん』と、その具に新型インフルエンザに対する免疫性を高める効果があると云われている『きのこ』をいれてみました。お召し上がり頂きたいと思ひます。

□出席委員会 花房委員長
 総数49名(免除者9名の内3名出席の為6名を除く)
 出席率対象者43名、出席率対象者出席人数32名
 欠席者11名(内前メイク5名) 出席率86.04%
 前々例会修正出席率89.13% (最終欠席者5名)

□ニコニコBOX委員会 石川委員長
 卓話失礼します 坪井君
 坪井会員、卓話ありがとうございます 稲森君
 坪井さん卓話(五感の偈)楽しみです 江原君
 誕生祝いを頂いて 霜村君
 結婚祝いを頂いて 近藤君
 先週の例会で結婚祝いを頂き有難うございました 片貝君
 今年のベストスコアです。小林さん、会長、幹事のサムに恵まれて優勝できました 花房君
 花房さん優勝おめでとうございました 前原君
 ゴルフコンペご協力ありがとうございました 松原君
 先日地区の茶の湯研修会に行ってきました 金子君
 東郷先生、妻がお世話になりました 栗原君
 東郷先生、妻がお世話になります。よろしく 阿左美君
 久し振りです 田崎君

□ロータリー財団委員会 前原委員
 卓話失礼します 坪井君
 坪井さん、卓話楽しみにしています 乾君、船戸君
 花ちゃん優勝おめでとう 栗原君
 ゴルフコンペご協力ありがとうございました 松原君
 孫が新型インフルエンザにかかり家中カゼ警報中 阿左美君
 久し振りです 田崎君
 片貝先生、ご馳走様でした 江原君

□米山奨学委員会 鳥嶋委員
 卓話失礼します 坪井君
 坪井会員、卓話ありがとうございます 稲森君
 坪井さん、卓話楽しみにしています 乾君、前原君
 出席100%を頂いて 阿左美君

ゴルフコンペご協力ありがとうございました 松原君
 久し振りです 田崎君
 須田パスト会長様、前例会ではタイマイをありがとうございました 船戸君
 ございました。有効利用させていただきます

会 員 卓 話



坪井良行君 (仏教)

「既成仏教の現状について」

現在、お坊さんはみんな結婚して、子供をもって、その子供が後継ぎとなって、またお坊さんになっていくという形ができあがっています。浄土真宗の様に鎌倉時代から妻帯した宗派もございしますが、いつ頃からその様になったかと申しますと、明治の廃仏毀釈以降です。

では、廃仏毀釈とはどういうことかと申しますと、廃藩置県と同様な事をお寺に行ったのです。お寺の伽藍を残して、墓地を含めて全部国有化したのです。ばたばたとお寺が潰れました。江戸時代の既成教団の寺院数は約25万箇寺と云われたものが、現在は8万箇寺です。

文化財もどんどん流出して行きました。現在、法隆寺展や東大寺の正倉院展などは、宮内庁の管轄になっております。元々はお寺が管理していたものです。何故、その様になったかと申しますと、守るためです。お経など金文字で書かれていたので、燃やすと金が採れますので、狙われたのです。天皇家の所有にしてしまえば、難から免れます。しかし守りきれず海外へ流出したものも沢山あります。

そんな訳で冗談じゃないと反対運動が起き、土地など返してやるという話しになりました。ところが一旦国有化になったものは買戻せという事になったのです。お寺はボロボロですので、当時の住職は借金をして買戻したのです。ですから住職名義の土地が多くなりました。今風で云えば民営化という事です。結婚の方も「勝手たれ」という布令がでました。言い方をかえれば「もう公務員ではないのだから好きにしろ」ということです。

そういう訳で寺院の生き残りが始まります。父ちゃん、母ちゃん、爺ちゃん、婆ちゃんという、家族営業の形になりました。農家と同じで一番お金が掛からない形態です。地方に行くほど貧乏寺となり、優秀な人材がどんどん逃げて行きました。

明治政府は国民をまとめる為、一神教的な政教一致の宗教を求めたのです。伊藤博文は「ヨーロッパはキリスト教でまとまっている。国によっては旗が十字をきっている」と帰国後言ったそうです。仏教というのは出家の教えです。お釈迦様の教えは『権力から離れる』という教えだったのです。政教一致の思想は元々持っていない宗教という事で、邪魔になり、廃仏毀釈に繋がっていき、仏教を外しました。

廃仏毀釈の後で一村一社令が発令されました。一つの行政(村)に神社を一つにまとめていくことです。仏殺しの次に神殺しなのです。日本の神は何処に居たか? 鎮守の山に、鎮守の森に、そういう自然の中に居たのです。神社というのは笛や太鼓で神を呼ぶ場所だったのです。合祀という形でまとめてしまったので、それから山や森の開発が始まりました。

そして代わりに国学を入れました。国学とは陽明学や朱子学の系統です。

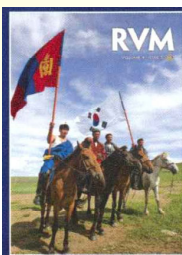
話は逸れてしまいましたが、このような国政の流れで現在の仏教の形態になったのです。

理事会報告 12月4日

1. 1～3月の例会変更承認
1/1→公式休会、1/8→新年初例会、
2/12→2/9桐生赤城RCとの合同夜間例会、
3/19→職場訪問
2. 新年初例会は会費5千円とする。
3. 館林ミレニアムRC創立10周年記念式典は2名登録する。
4. 事務局冬期賞与は例年通り支給、年末年始の休暇は12/29～1/4とする。
5. 江原会長ノミニーは1月の理事会からオブザーバー参加とする。
6. チェンマイ・ティンタインガムRCとのWCS『バン・ラク・パン学校上級生の教室拡張プロジェクト』の贈呈式出席の為、2/11～14の日程でタイ国チェンマイを訪問する。また忘年家族会の募金は寄付金の一部に充てる。

ロータリアン・ビデオ・マガジン:RVM

ロータリアン・ビデオ・マガジン(RVM)は、世界中の素晴らしいロータリーのプロジェクトや人々を紹介するDVDシリーズです。年に3回製作され3～4本の短編ビデオ(再生時間平均10分)が収録されています。第1巻から第5巻まであり一巻30\$で3枚入りです。日本語の吹き替え版もあります。例会プログラムや、会員のオリエンテーションなどにお役に立ちます。



RIと財団の財務状況に関する最新報告(抜粋)

国際ロータリー(RI)とロータリー財団の財務状況は、改善傾向にあります。今会計年度当初から9月までの市場成果により、RIで1,100万ドル、財団では5,800万ドルの投資収益がもたらされました。今後も財務状況の改善が予測されますが、市場は現在も不安定な状態にあります。RIの予備金は、義務づけられた最低レベルを上回る額を維持。財団の予備金は2009年6月末以来、約3,400万ドル増えましたが、目標を大幅に(800万ドル)下回っています。なお、今会計年度のプログラムの運営費や経費のために債券を清算する必要は生じていません。

財団の年次プログラム基金への寄付額は今年度第一四半期に落ち込みましたが、これはロータリーの2億ドルのチャレンジに一部起因するものと思われます。ロータリーの2億ドルのチャレンジでは、既に目標額の半分以上が集まっています。管理委員会は、複数の大規模な募金活動により、寄付者に疲弊感をもたらす可能性があることを認識していますが、「ポリオのない世界」という約束を守ると同時に、教育的・人道的活動をできる限り続け、拡大させていかなければなりません。ありがたいことに、多くのロータリアンは両活動におけるニーズの大きさを理解し、財団に惜しみない寄付を寄せてくださっています。

ロータリーのシニアリーダーと事務局職員は、引き続きロータリアンへの支援業務を減らすことなく経費を抑える方法を検討していきます。財務に関する詳細はRIホームページ

<http://www.rotary.org/ja/aboutus/financials/pages/ridefault.aspx>をご覧ください。

エド・フタ(布田)RI事務総長

『友』インターネット速報 2009年12月8日 No.408より

下井田年度第2回ゴルフコンペ

12月6日(日) 赤城カントリー倶楽部



優勝 花房孝道君
準優勝 塚本 貢君
第3位 天沼一夫君

参加者16名



下井田年度第2回ゴルフコンペが晴天に恵まれ、赤城カントリー倶楽部で開催され、競技後倶楽部のコンペルームで、また11日の例会でも表彰式が行われ、見事ベスト賞も併せて優勝された花房孝道君に優勝カップが手渡されました。

次回第3回のコンペは、3月11日(木)鳳凰ゴルフ倶楽部で行う予定です。

赤城 鉱油 (株)

代表取締役 松原 豊

みどり市大間々町大間々1668

TEL 0277-73-0194

(株)向田会計事務所

代表取締役 向田 靖

桐生市末広町6-10

TEL 0277-45-2160

メンバーは今!! No. 47

深沢直十郎会員

深沢さんは昭和47年3月3日に入会した。RI加盟認証伝達式の会員39名の一人である。32歳で入会したが、例会日が待ち遠しいロータリー大好き人間であったとのこと。1992～93年度会長、1999～2000年度RI 2560地区群馬第二分区アシスタントガバナー



を務められ、西クラブや地区の運営に多大の貢献をされた。平成15年6月に旧黒保根村長の公職に就かれたので、矢野ガバナー年度終了を待って、一時退会されたが、平成19年10月12日に再入会された。豪放磊落の中に細やかな心遣いの詰まった深沢さんの出处進退ではある。村長退任後に亮一から五代目直十郎を襲名したとのことである。深沢家の長い歴史を垣間見た気がした。

再入会後の西クラブの印象は例会でメンバーの数が少ないのが残念であるとのこと。会員数90名であった頃を知る長老会員ならではの感想である。クラブの活力を維持するには50名の会員数は確保しなければと思う。

村長就任後は旅館業を女将と息子さんに託されたそうである。120畳の大広間を大胆に改装して、豪華の中に落ち着いた2つの部屋と、その間に床暖房を施した囲炉裏のある宴会の間を見せていただいた。ゆったりとくつろげる非日常が満喫できる場所ができあがっていた。日本独特の情緒を味わえる旅館であり、益々の繁盛を祈念する。

前年度クラブ会報・雑誌委員長 片貝良一

KRゴルフセンター

代表取締役 中野 幸三郎
桐生市菱町1丁目1061
TEL 0277-22-2691

根本運送(株)

代表取締役 根本正則
みどり市大間々町大間々205-5
TEL 0277-73-5571

《次例会予告》

12月25日(金) 忘年家族会
点鐘 PM6:30、会場 桐生プリオパレス

写真による活動報告『フィリピン・マンドルヨンRC公式訪問』(江原利夫国際奉仕委員長発表)はNo.1746号をご覧ください。

RI第2840地区
第19回茶の湯研修会

地区茶の湯倶楽部に依る、第19回2840地区茶の湯研修会が、12月5日(土)午前11時～午後1時、伊勢崎市クレインパーク山楽荘に於いて開催されました。



牛久保ガバナー、福田ガバナーエレクト始め、ロータリアン45名が参加、当クラブからは星野幸男会員・平澤宏会員・正田恵一会員・金子福松会員の4名が参加しました。



今回は趣向を変えて、テーブル・椅子席による全員参加の形式で行われました。

茶席は、正面に筆太に書かれた大徳寺の長谷川寛州師の書、『宿昔青雲志』という掛軸があり、又、乙女椿の一輪の花とブルーベリーの照り葉一枝をとっくり形の花瓶に活けた簡素なものです。席主の思いやりが伺え、座を落着かせる雰囲気でした。



先ず、総括世話人の森田均パストガバナーより、寸話「お茶の雑学」と題して、講話がありました。内容は、いつもながらの明解な説明で、①お茶の種類(薄茶・濃茶)②お茶の点て方クイズ③お茶碗の種類・形など④茶筌の種類、等について教えて戴きました。

次いで、二組に別れて、茶の湯や食事を楽しみましたが、今回は全員が自分で薄茶を点てる経験をしてみようということで、茶碗に入れたお茶にお湯をそそぎ、茶筌で泡立てをして、隣り同志でお互いに交換して飲みました。



このようにして和気あいあいの中に、親睦を深めながら、初冬のひとときを過ごすことができました。



桐生西RC 茶の湯同好会 金子記